

2024年2月4日

2月第一主日礼拝式／聖餐式



# 「十字架のほかに」

(ガラテヤ6:14)

主イエスの十字架のほかに

ほこれるものなし

主イエスの名まえのほかに

救いの名はない

すべての王の王 救い主 全能の神

たたえよ王の王 救い主 全能の神

イエスを

# 80 ほめたたえよ

ほめたたえよ 新しい歌で  
ほめたたえよ 朝に夕に  
義なる主に向かい 力ある限り  
義なる主に向かい 力ある限り  
ほめたたえよ 新しい歌で  
ほめたたえよ 朝に夕に

新聖歌40番 「ガリラヤの風かおる丘で」

- 1 ガリラヤの風かおる丘で 人々に話された  
恵みのみことばを わたしにも聞かせてください
- 2 嵐の日 波たける湖(うみ)で 弟子たちにさとされた  
力のみことばを わたしにも聞かせてください
- 3 ゴルゴタの十字架の上で 罪人をまねかれた  
救いのみことばを わたしにも聞かせてください
- 4 夕暮れのエマオへの道で 弟子たちに告げられた  
いのちのみことばを わたしにも聞かせてください

アーメン

# 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、

三日目に死人のうちよりよみがえり、

天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。

かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。

われは聖霊を信ず。

聖なる公同の教会、聖徒の交わり、

罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、

永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌233番 「驚くばかりの」

- 1 おどろくばかりの 恵みなりき  
この身の汚(けが)れを 知れるわれに
- 2 恵みはわが身の 恐れを消し  
任(まか)する心を 起こさせたり
- 3 危険(きけん)をも わなをも 避(さ)け得(え)たるは  
恵みのみわざと 言(ゆ)うほかなし
- 4 御国(みくに)に着く朝 いよいよ高く  
恵みの御神(みかみ)を たたえまつらん

アーメン

新聖歌428番 「キリストには代えられません」

1 キリストには代えられません 世(よ)の宝もまた富も  
このお方が 私に 代わって死んだゆえです

\* 世の楽しみ~よ 去れ 世の誉(ほま)れ~よ 行け  
キリストには代えられません 世の何物(なにもの)も

2 キリストには代えられません 有名な人になることも  
人のほめる言葉も この心を引きません

\* (くりかえし)

3 キリストには代えられません いかに美しいものも  
このお方で 心の 満たされてある今は

\* (くりかえし)

アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン



新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御霊(みたま)を

アーメン